

「高次脳機能障害」の診断を受けてから

社会へとつなげる支援の現状とあり方

高次脳機能障害を持つと、記憶、注意、社会的行動などに問題をきたすため、社会や家庭での生活に重大な支障をもたらします。しかし、外見からは症状がわかりにくく、日常生活の中で初めて明らかになる症状も多いことから、医療機関や福祉施設などでも障害が過小評価され、適切な支援が受けられずにいるケースが少なくありません。

広島県内には、高次脳機能障害を持つ方やご家族のための相談・支援窓口があります。支援体制や相談の現状について理解を深めていただき、積極的な活用により、自立と社会参加につなげていただきたいと思います。

講演1

広島県の高次脳機能障害の支援体制

広島県高次脳機能センター長 近藤 啓太氏

講演2

広島県高次脳機能センターの相談の実情

コーディネーター 高上 清人氏

【広島県高次脳機能センター】

広島県の高次脳機能障害支援拠点機関です。医療と福祉が一体となり、連続した支援をおこなっています。平成18年に開設され、高次脳機能障害の評価・診断、リハビリテーションを行うほか、支援コーディネーターが相談や問い合わせへの対応を行っています。障害者支援施設「あけぼの」を利用した生活訓練も行われています。

一事例を通して

対談

サポートネットひろしまの相談の実情

法人理事長・家族会代表 濱田 小夜子氏

法人理事・言語聴覚士 本多 留美氏

【高次脳機能障害サポートネットひろしま】

家族会である「脳外傷友の会広島シェイキングハンス」と当事者のための通所施設「クラブハウス・シェイキングハンス」を運営しています。相談窓口を常設するとともに、県内5か所で家族相談会を毎月開催しています。当事者・ご家族と悩みを共有し、関係機関と連携しながら支援を行います。

とき

平成29年11月23日(木)

午後1時～午後4時30分

(受付：午後12時30分～)

ところ

三原リージョンプラザ 文化ホール

(三原市円一町2丁目1番1号)

受講料：無料 定員：200名

平成30年1月28日(日) 広島市でも開催

お申込み・お問い合わせ先

広島県高次脳機能センター
〒739-0036 東広島市西条町田口 295-3
広島県立障害者リハビリテーションセンター内
電話：082-425-1455
FAX：082-425-1094
Eメール：koujinou2@hiroshima-wsc.jp
(担当：永谷 高上 山下)

平成29年度高次脳機能障害研修会 受講申込書

郵送またはFAXにてお申込みください。（必要事項の記載があれば、Eメールでも可）
 なお、受講決定通知は行っておりません。受講いただけない場合に、ご連絡いたします。
 ＊車いすへの配慮等ご希望の方は、「通信欄」にご記入ください。

〆切：11月15日（水） FAX 082-425-1094

ふりがな 氏名	*複数の氏名を記入していただいても結構です。	
区分	*該当番号を○で囲んでください。1の方は、（ ）内にも○印をお願いします。 1. 高次脳機能障害を有する方・及びその家族等（交通事故・その他） 2. 医療機関、市、町、福祉施設等の保健・医療・福祉の関係者 3. その他（ ）	
所属	*保健・医療・福祉の関係者は、必ずご記入ください。	
連絡先 受講いただけない 場合のみご連絡し ます。	住所	(〒 —)
	電話	
	FAX	
	Eメール	
通信欄	*研修会で聞いてみたいことや、研修会に対するご意見などありましたら、ご自由にご記入ください。	

アクセス情報

鉄 道

JR三原駅より徒歩10分（市役所南）

自 動 車

山陽自動車道 三原久井ICより車で20分

空 港

広島空港から車で35分

*駐車場は、隣接の市営駐車場をご利用ください

リージョンプラザご利用のお客様は2時間まで無料、
 以後30分毎に70円となります。駐車券を持って
 リージョンプラザ窓口までお越しください。

